

## 後期基本計画 令和 4年度 政策方針評価書

政 策： 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

担当部長職・氏名	経済産業部長 木下 昇三
----------	--------------

1. 政策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	目指す姿は「競争力・市場性のある産業と、安定した雇用・定住・後継者育成が循環的に発展するまち」です。各産業分野と労働力が、また滝沢市の特性や地域資源を活用しながら、交流人口、異業種連携、付加価値などによりバランスよく発展するとともに、市民や地域が潤っている状況です。
--	---

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分の仕事に満足している人の割合 単位 %	55.1	57	58	60	61	61	D
			53.4	52.3	54.5	53.9	53.9	△20.3
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じる人の割合 単位 %	36.3	40	43	47	50	50	D
			36.6	36.3	34.7	35.1	35.1	△8.8
	単位							

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 03010000 地域の潤いにつながる観光資源の発信 滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合 単位 %	41.9	43.9	46	48	50	50	C
			48.7	48.9	44.9	42.7	42.7	9.9
2	幸福 03010000 地域の潤いにつながる観光資源の発信 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	76	77	78	80	80	C
			69.1	68.1	71.2	75	75	7.4
3	暮らし 03020000 ICT関連企業集積と産学官連携の推進 法人事業所数 単位 所以上	956	956	956	956	956	956	D
			967	989	999	1,012	1,012	0.0
4	幸福 03020000 ICT関連企業集積と産学官連携の推進 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	36.3	39	43	46	50	50	D
			36.6	36.3	34.7	35.1	35.1	△8.8
5	暮らし 03030000 農林業の振興と担い手の支援 農業後継者（販売農家）の有無の割合（令和2年度から後継者を確保している経営体の割合） 単位 %以上	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	D
			58.6	37.6	37.6	37.6	37.6	0.0
6	幸福 03030000 農林業の振興と担い手の支援 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で生かせる機会があると感じる人の割合 単位 %	36.3	39	43	46	50	50	D
			36.6	36.3	34.7	35.1	35.1	△8.8

## 後期基本計画 令和 4年度 政策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

担当部長職・氏名	経済産業部長 木下 昇三
----------	--------------

## 2. 政策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光物産協会、チャグチャグ馬コ同好会、ビッグルーフ滝沢等と連携しながら各種イベントの検討や情報の発信を進めました。観光物産については既存の自然や文化を生かしながら、新たな観光資源を創るための協議や実証的なイベント等を開催しました。</li> <li>・イノベーションセンター、パークへの誘致を進めるとともに、パークの拡張に向けた関係機関との協議を進めました。また、市内商工業者の生産性向上のため、物価高騰等の支援に取り組むとともに、滝沢市産業振興条例の浸透のため、産業振興会議の開催と市民、商工事業者等とワークショップを開催しました。</li> <li>・農業の担い手不足の解消等のため、人・農地プランを基本とし、地域との協議を行い農地集積を進めました。また、岩洞水路の改修による基盤整備、相の沢牧場の円滑な運営による畜産振興を実施しました。さらには、森林環境譲与税を活用した意向調査を実施し、私有林の適正管理に向けた事務を進めました。また、産直・給食供給組合と連携し、学校給食などへの地元産食材の供給等地産地消を推進しました。</li> </ul>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな観光資源の創出</li> <li>・イノベーションパークの拡張に向けた協議、滝沢市産業振興条例の市民への浸透</li> <li>・人・農地プランに基づく農地集積、持続可能な農業経営体の育成、森林環境譲与税の活用による森林の活性化</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)観光物産協会、チャグチャグ馬コ同好会と連携による新たな馬コ活用やイベント等の検討を進めました。</li> <li>・イノベーションパーク拡張に向けた関係機関との協議及び産業振興条例浸透のためのイベントを開催しました。</li> <li>・農地中間管理事業を活用し、2地域で農地集積を進めるとともに、農業経営体としての法人設立を支援しました。また、森林環境譲与税を活用し、意向調査を実施しました。</li> </ul>	

## 3. 政策の実現に向けて令和 4年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

B	取組みの一部見直しが必要
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、円安などによる物価高騰</li> <li>・少子高齢化や働き方の変化による急激な人材不足の進行</li> <li>・新型コロナウイルス感染症による行動制限の解除による人の動きの活発化</li> <li>・アフターコロナにおける人々の価値観の大きな変化</li> </ul> <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰による市内事業者、農業者への大きな影響</li> <li>・物価高騰、働き方改革、人材不足等への対応としての生産性向上への市内事業者や農業者の対応</li> </ul> <p>【環境変化と対応の認識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化、働き方改革等による人材不足への対応として、業務効率化、DX、生産性向上等が急激に求められています。</li> <li>・アフターコロナへの対応として、価値観の変化も視野に入れた観光をはじめとする産業の活性化への対応が求められています。</li> </ul>	

## 4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰の動向、アフターコロナにおける経済動向の変化、人の価値観の変化など、アンテナを高くし、しっかりと情報集しながら対応することが重要です。</li> </ul> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナにおける新たな物産、観光の展開について関係機関と更なる連携の強化と新たな資源の創出</li> <li>・イノベーションパークの拡張に向けた関係機関との協議と整備手法等の検討</li> <li>・人・農地プランの実践と地域計画策定に向けた取組みの推進、森林環境譲与税を活用した私有林管理に向けた検討</li> </ul>	

